

AI・ロボットを実装した日本社会:

ワークプレイス・ウェルビーイングと生産性向上に向けた標準化戦略

An AI-Robotized Japanese Society:

A Standardization Strategy in Search of Workplace Wellbeing and Productivity Growth

主催/Organizer: キヤノングローバル戦略研究所/Canon Institute for Global Studies (CIGS)

2025年6月2日/June 2, 2025.

新丸ビル/Shin-Maru Building

東京都千代田区/Chiyoda-ku, Tokyo

Introduction

一般財団法人キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹 栗原潤/

Jun KURIHARA, Research Director, Canon Institute for Global Studies (CIGS)

Kurihara.Jun@canon-igs.org/Kurihara.Jun@gmail.com

AI・ロボットを実装した日本社会:

ワークプレイス・ウェルビーイングと生産性向上に向けた標準化戦略

本日のプログラム (発言者: 敬称略)

15:00-15:10 開会の辞 キヤノングローバル戦略研究所 理事長 福井 俊彦

15:10-15:15: イントロダクション: 会合の議題解説 キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹 栗原 潤

15:15-15:30: 「ロボットの社会実装: 将来と課題」

東京大学名誉教授、高等研究所東京カレッジ 特任教授 浅間 一

15:30-15:45: 「日本の標準化戦略: 世界基準を目指して」

日本規格協会 理事長 朝日弘

15:45-16:00: 「今後のロボット政策について」

経済産業省 製造産業局 産業機械課 ロボット政策室 室長 石曾根 智昭

16:00-16:10: 「ウェルビーイングに向けた人機械協調技術」

産業技術総合研究所 研究戦略本部 ウェルビーイング実装研究センター 研究センター長 谷川 民生

16:10-16:20: 「人間計測・人間拡張でウェルビーイング経営を支援する」

産業技術総合研究所 情報・人間工学領域 フェロー 持丸 正明

16:20-16:30: 「建設業におけるウェルビーイング重視の動き」

セーフティグローバル推進機構 理事 河田 孝志

16:30-16:40: 「世界のトレンド: ウェルビーイング重視社会と日本の対応」

東京理科大 大学院経営学研究科 教授 井上 悟志

16:40-16:45: 「世界のトレンドへのアカデミアの対応 - GISHW万博での大阪大学の取り組み-」

大阪大学 産業科学研究所 戦略室&新産業創成研究部門 特任教授 小倉 基次

16:45-16:55: 「大阪・関西万博での国際機関との協創と日本のリーダーシップ」

セーフティグローバル推進機構 理事 藤田 俊弘

16:55-17:00: 閉会の辞 キヤノングローバル戦略研究所 研究主幹 栗原 潤

17:00: 閉会